

OKI



沖電線の低アウトガスPVCケーブル

沖電線株式会社

アウトガスとは

- 各種有機物質から発生するガスであり、半導体製造装置の内部配線やクリーンルーム内で使用する搬送用ロボットの配線用などの用途に使用されているケーブルも発生原因の一つとされております。有機物質は、半導体ウエハーや液晶パネルへの付着等を誘発し問題となってきました。そこで当社としましては、揮発性ガスを抑制したPVCケーブルを開発致しました。

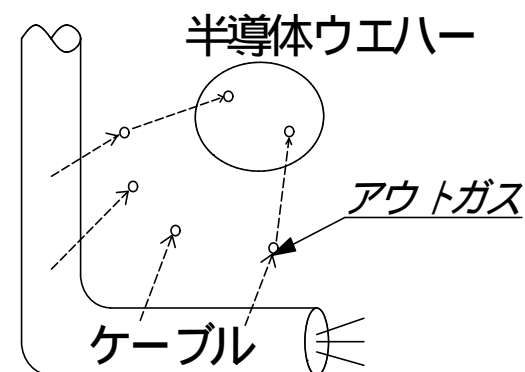
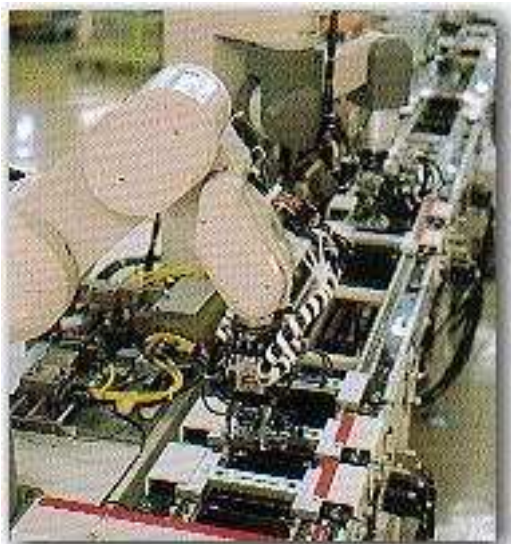


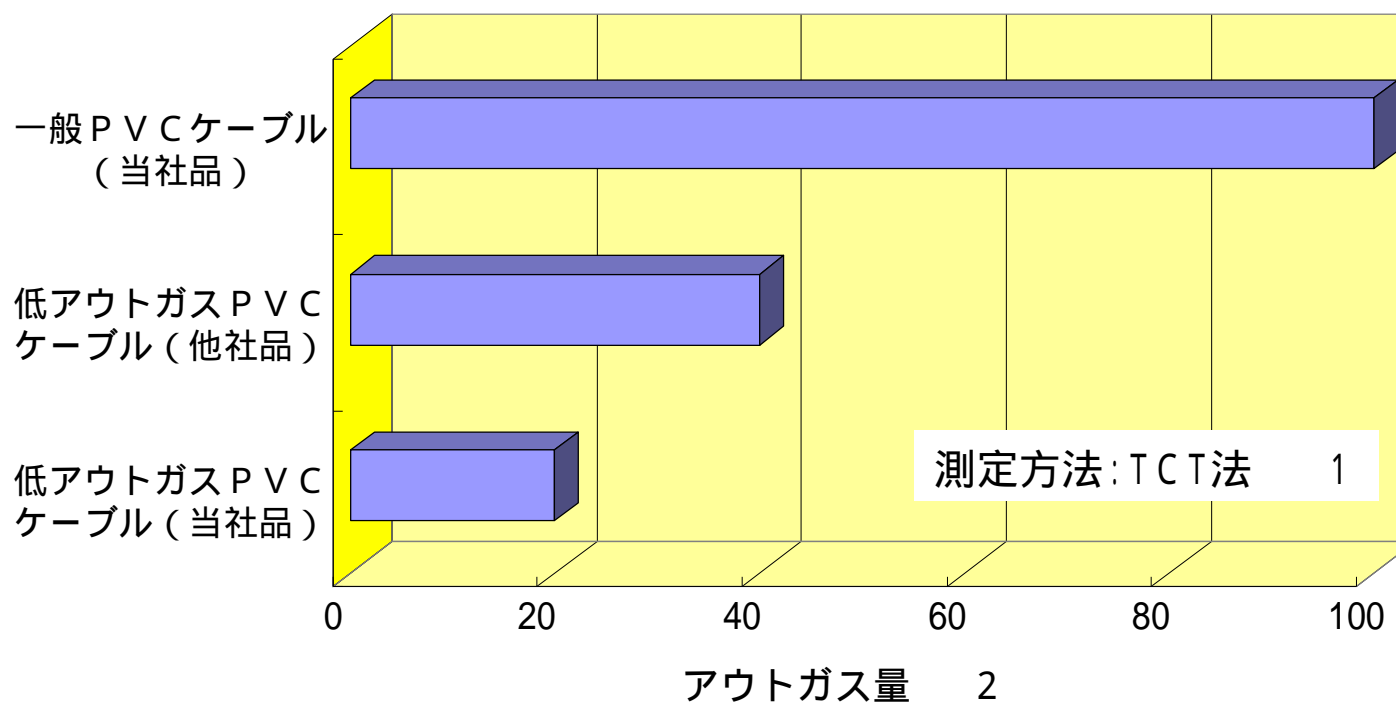
図 アウトガスの概念



主な特長

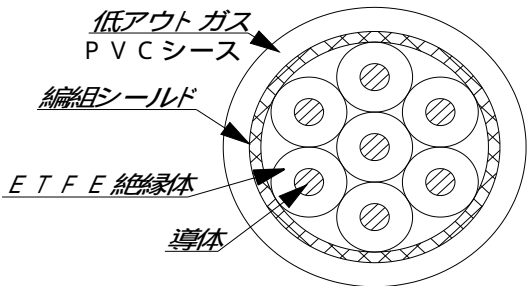
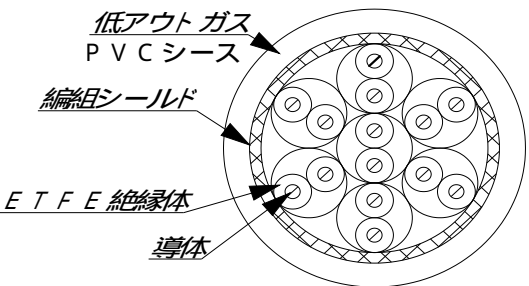
- アウトガス発生量を従来ケーブルの約1 / 5に低減しました。
- UL規格に適合しており、難燃性VW - 1を有しています。
- 使用用途(固定部・可動部)に応じて材料を選定しております。
- この製品は環境対応製品です。絶縁体及び外被には特定臭素系難燃剤(PBDE,PBB)及びPb, Cr6+, Cd, Hgの重金属は含有していません。

ケーブルのガス発生量比較



- 1 シース材を規定温度にて加熱し気化したガスを捕集剤で濃縮し、熱脱離したガスをガスクロマトグラフで測定
- 2 アウトガス量は、一般PVCケーブル(当社品)を100として示す。

代表品種例(ロボットケーブル)

固定部用		可動部用	
ULスタイル	2464	ULスタイル	2464
定格	80 300V	定格	80 300V
導体	7 / 0.2 (AWG24)	導体	40 / 0.08 (AWG24)
絶縁体	ETFE	絶縁体	ETFE
シース	低アウトガスPVC	シース	低アウトガスPVC
心数 対数	2 ~ 50心 1 ~ 25対	心数 対数	2 ~ 50心 1 ~ 25対
ケーブル 断面図		ケーブル 断面図	

上記以外にも各種低アウトガスケーブルを取り扱っております。

他のケーブル仕様につきましては当社営業へお問い合わせ下さい。